

《若者の地域参画学習 地域に学ぶ職業講座》

1. ねらい 地域の方が従事している仕事について学び、より身近に職業を捉え将来の選択の参考にするとともに、地域の一員としての自覚を促す。

2. 対象者 中学校2年生



パン屋さん

パン屋さんを経営している児玉さんに、その仕事に就いたきっかけややりがい、受験などについて話をお聞きし、その後パンを焼く体験学習を行った。

【生徒の感想より】

- ☆将来は自分に合っていて、楽しくできる仕事をしていこうと思いました。何事も経験してみる事も大切だと思いました・・・
- ☆パンを作るのは初めてで、まず自分で形を作るのでとっても時間がかかり、難しいと痛感しました。

笑いの中に真実あり!?



農場経営

ほうれん草の大規模ハウス栽培をしている生産グループ「光合星」の代表の講義をお聞きし、収穫体験をした後、集荷場の見学をした。ハウスに入る機会のない生徒にとっては「貴重な経験となった。

【生徒の感想より】

- ☆河村さんが、「夢は日本一の農家になる事です。」とおっしゃった。大人になっても夢を持っていたので、私は、夢は子どもの頃だけだと思っていましたが、大人になっても大きな夢を持っているのはカッコいいなと思いました・・・



集荷場「菜ごころ」の中は、見慣れない機会がいっぱい。説明を聞きながら生徒達は興味津々・・・



自衛隊

自衛隊を退職後、児童館館長をされた重森さんの講義をお聞きした。自衛官の仕事内容やご自分の歩んでこられた人生について、又、安居地区の自然やまち創りについてなど広範囲にわたる内容であり、子ども達の心にも響いたことだろう。

【生徒の感想より】

- ・重森さんのように優しく人の役に立てるような仕事について、周りの人に迷惑をかけないように頑張りたいです。これからも地域活性化のために朝ランなどを頑張ります。
- ・「雑用こそ大切」という言葉に感動しました・・・



休憩時間は「スポーツチャンバラ」を覚えてもらい、大盛り上がりでした!

